

《BEST 省エネルギー基準対応ツール（申請版）》講習会

- ★ 令和 2 年 4 月 1 日に国土交通省から発出された技術的助言により、《BEST 省エネ基準対応ツール》は建築物省エネ法における、適合性判定、誘導措置（性能向上計画認定）、届出申請に適用可能となりました。
- ★ 《BEST 省エネ基準対応ツール》は、建築物省エネ法における設計一次エネルギー消費量及び PAL * を算出するプログラムとして活用が出来ます。プログラムへの入力とはビジュアルで可能な他、申請時に必要な入力一覧表や計算結果などが、分かりやすく出力出来ます。
- ★ 当講習では、《BEST 省エネ基準対応ツール》の概要と、操作の説明、実例に基づく具体的な申請作業についての解説を行います。

対象ユーザーの方々は、ぜひお誘い合わせのうえ奮ってご参加ください。

■プログラム■ （プログラムは、予告なく変更となる可能性があります）

10:00～10:25 1) はじめに、BEST の全体像と申請版

BEST 全体の特徴を簡易に紹介します。そして BEST 省エネ基準対応ツール(申請版)の位置づけを明らかにします。(講習 25 分)

.....(質疑応答・休憩 15 分).....

10:40～12:00 2) BEST 省エネ基準対応ツールの概要

BEST 省エネ基準対応ツールの建築物省エネ法における位置づけや概要を理解し、BEST で申請を行うための全貌を知ることが出来ます。後半では簡単な実習も行いますので、基本的な入力操作方法や結果の見方を習得することが出来ます。(講習 70 分+途中小休止 10 分)

.....(質疑応答・昼休み 60 分).....

13:00～14:40 3) BEST 省エネ基準対応ツールの取扱い説明

セントラル空調システムを採用した実在建物(事務所ビル、14 階建、延床 20,000m²)を題材にして、ゼロからの入力と計算、結果の見方について説明を行います。(講習 90 分+途中小休止 10 分)

.....(質疑応答・休憩 15 分).....

14:55～16:05 4) BEST 省エネ基準対応ツールによる申請書類の作成

パッケージ空調システムの実在建物(学校、B1-4 階建、延床 9,000m²)を対象とした入力と計算の実例を示しながら、申請書類の作成作業の解説を行います。BEST で各種申請を行うための図面表現や根拠資料作成時の注意点を知ることが出来ます。(講習 60 分+途中小休止 10 分)

16:05～16:30 5) 質疑応答、アンケートなど

対 象	<p>《BEST 省エネ基準対応ツール》の利用が可能な次の方々が対象です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BEST 省エネ基準対応ツールユーザー登録者 ・BEST フルユーザー登録者 ・BEST アカデミックユーザー登録者 <p>※特定行政庁およびユーザー登録をしていない民間審査機関に所属している方で、講習会への参加を希望される方は、BEST 講習会事務局にお問い合わせください。 (連絡先: 電話番号 03-3222-6694、メールアドレス oine@ibec.or.jp) (注: ユーザー登録者様が優先されますので、ご参加頂けない場合がございますことご承知下さい。)</p>
会 場	Microsoft TEAMS を使用したオンライン講習会
参加費	無料
定 員	50名 (最小催行人数10名)
申込方法	当財団から、ユーザー登録者様あてに募集要領・申込書をご案内いたしますので、添付する所定の申込書によりお申し込み下さい。(先着順)
申込案内	各回、3週間前を目処にご案内いたします。